

2025 年(令和 7 年) 10 月入学
2026 年(令和 8 年) 4 月入学

大学院工学研究科 博士後期課程

学生募集要項

〔留学生特別選抜〕

豊田工業大学

〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1

TEL (052)802-1111 (代表)

FAX (052)809-1721

ホームページ <http://www.toyota-ti.ac.jp/>

豊田工業大学大学院博士後期課程アドミッションポリシー

科学技術の進歩は、人間の生活と社会の発展に大きく貢献してきましたが、環境問題などの困難な問題も引き起こしており、その解決が待たれています。

本学は、建学の理念「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」に基づいて、科学技術の新たな可能性の開拓と人類が直面する課題の解決に貢献するために、豊かな人間性に加え、広い学識と論理的思考力及び総合的視野を備え、未知の課題に挑戦して先進的な研究を行い、新技術を開拓する能力を有する創造的で実践的な技術者・研究者を育成することを使命としています。

博士(後期)課程においては、高度な専門性を重視した分野横断型の教育と創造的な研究を通して、先端的専門分野に留まらず新しい境界領域を切り拓くことができ、国際的に十分活躍できる技術者・研究者を育成するとともに、社会を牽引するリーダーシップを涵養することを目標としています。

○入学者受け入れ方針

上記の目標に従って人材育成を行うため、以下の資質を有する学生を求めています。

- i 理工学分野の専門基礎知識と修士相当の研究経験と能力を有している人
- ii 目標と課題を発見・設定して自ら進んで解決策を創り出し、実行する意欲と能力を備えるとともに、継続的に自己啓発できる人
- iii 科学技術に関する国際的な視野を持つとともに、学際領域を含む理工学を開拓する意欲があり、将来、理工学を通じて人類や社会の持続的な発展に貢献することを志している人
- iv 論理的に考え、国内外の技術者・研究者などの的確に意思疎通を行う能力がある人
- v 互いの人格を尊重し、自らの個性を発揮しつつ、他の人と協働して課題発見・設定、課題解決に取り組むことのできる人

○入学者選抜の基本方針

面接試験及び出願書類を通じて、大学院博士後期課程で学修するために必要な英語力、修士相当の学力、修士・企業・研究機関等での研究実績、専門分野に留まらない新たな領域を切り拓く研究意欲・遂行能力などを評価します。

個人情報取り扱いについて

出願および入学手続に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)②合格発表③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務での利用に当たっては、その一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。予めご了承ください。

安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理規程を定め、貨物・技術の持ち出し、送付における管理や、共同研究、研究者・留学生・学生の受け入れ等に関する確認を行っています。これにより、本学大学院の提供する教育・研究内容は、安全保障輸出管理の規制対象となる場合があります。

規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究が受けられない場合や、変更を求められることがあります。

※安全保障輸出管理の詳細については、経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

1. 専攻および募集人員

専攻名	2025年10月入学	2026年4月入学
情報援用工学専攻	6名	
極限材料専攻	6名	

(注) 募集人員は、一般選抜および社会人特別選抜を含む。

2. 出願資格

次の(1)と(2)の両方を満たす者

- (1) 希望する専攻分野において、次の①または②のいずれかに該当する者
 - ① 入学時に、正規の大学における修士の学位もしくは同等の学位を有している者
 - ② 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学月の前月末日までに24歳に達する者
- (2) 英語を公用語としない国からの志願者は、TOEFL®iBT 79以上、TOEIC®L&R 645以上もしくはIELTS™ 6.0以上を取得していること

【注】・TOEFL®ITPまたはTOEIC®L&R-IPのスコアを取得している者については、それぞれ550以上、645以上を満たしていればよい。ただし、入学後速やかにTOEFL®iBT、TOEIC®L&R、IELTS™のいずれかを受験して条件を満たすこと。
・「国費外国人留学生制度」により入学する者については、TOEFL®iBT、TOEIC®L&R、IELTS™のスコアを出願資格としない。

留学生特別選抜の受験を希望する者は、事前に「3. 出願手続 (1) 出願資格審査」が必要

3. 出願手続

(1) 出願資格審査

留学生特別選抜では、事前に出願資格の審査等が必要となる。出願を考えている者は、次の期日までに下記出願書類を準備の上、希望する研究室の指導教員まで必ず問い合わせること。この時点での出願書類は電子データでも可能。審査にて出願が認められた後、出願期間に紙の原本を提出すること。

- ◎ 夏季選抜 : 2025年5月9日(金)
- ◎ 冬季選抜 : 2025年9月5日(金)

(2) 出願書類

入学志願者は、下記の出願書類①～⑧(⑨は必要な場合)を希望する研究室の教員に提出すること。

※言語は日本語または英語を使用して作成すること。

※出願書類の本学所定様式は、本学ウェブページ (<https://www.toyota-ti.ac.jp/admissions/info/doctor/ryuugaku.html>) からダウンロードして作成し、A4サイズでプリントアウトすること。

書類等の名称	様式	注意事項等
①入学志願書	本学所定	必要事項を入力し、所定欄に出願前3ヶ月以内に撮影した顔写真データを貼り付けること。
②学部および大学院の学位取得証明書	出身大学所定	公式に発行されたもの。(日本語または英語以外の言語で作成されている場合には、日本語または英語による訳を添付すること) ・中華人民共和国の教育機関出身者は(3)を参照すること。

③学部および大学院の成績証明書	出身大学所定	公式に発行されたもの。(日本語または英語以外の言語で作成されている場合には、日本語または英語による訳を添付すること) ・中華人民共和国の教育機関出身者は(3)を参照すること。
④修士論文	様式自由(A4)	修士論文またはそれに相当する論文の写し、および3頁程度の論文要旨。
⑤研究業績リストおよび関係する学術論文等の写し	様式自由(A4)	研究業績リストおよび関係する学術論文等の写し。
⑥英語の成績証明書	実施機関所定	TOEFL®iBT、TOEIC®L&R もしくは IELTS™の成績証明書。 ※次の年月日以降に受験したテストスコアを有効とする。 ・夏季選抜 2023年6月1日以降 ・冬季選抜 2023年10月1日以降
⑦推薦書	本学所定または出身大学所定	在籍中または出身大学の指導教員が作成したもの。 ※出身大学所定の様式で提出する場合、本学所定様式と同様の内容を網羅していれば、出身校所定の様式でも可とする。
⑧類型該当性の自己申告書	本学所定	安全保障輸出管理に関する「みなし輸出」の改正(2021年11月「外国為替及び外国貿易法」外為法)に伴い、管理対象であるかどうかの確認を行うため、「類型該当性判断のフローチャート」に基づき、該当結果の記入および署名をすること。
⑨奨学金申請書(必要とする場合)	本学所定	「豊田工業大学奨学金給付申請書」および「奨学金誓約書」を用意すること。

(3) 中華人民共和国の教育機関出身者の証明書について

「②学部および大学院の学位取得証明書」「③学部および大学院の成績証明書」の書類は、「中国高等教育学生信息网(CHSI)」(<https://www.chsi.com.cn/>)が発行する「学歴認証報告書(英語版)」および「成績認証報告書(英語版)」を、「(1)出願資格審査」の期日までにCHSIから本学入学試験事務室(nyushi@toyota-ti.ac.jp)に直接送信されるように手続きすること。

- ・「②学部および大学院の学位取得証明書」「③学部および大学院の成績証明書」において、この手続以外の認証報告書は受理しない。
- ・期日までに到着しなかった場合は受験できないため、余裕をもって申請すること。

(4) 出願期間

出願資格審査で受験を認められた入学志願者は、下記の出願期間に出願書類の原本一式を提出すること。

夏季選抜	2025年6月2日(月)～6月20日(金) <消印有効>
冬季選抜	2025年10月6日(月)～10月24日(金) <消印有効>

(5) 出願方法

- ① 郵送 出願期間内に原本を郵送すること。
- ② 持参 <受付時間> 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～11:30、13:00～17:00

(6) 送付・提出先

〒468-8511 名古屋市天白区久方2-12-1
豊田工業大学大学院 入学試験事務室

7. 学生納付金および奨学金

(1) 学生納付金

	1 年 次		2・3年次
	入学時	後期(10月)	
入学金	260,000 円	—	—
授業料	350,000 円	350,000 円	年額 700,000 円
保険料(学研災)	1,800 円	—	—
合計	611,800 円	350,000 円	年額 700,000 円

(注1) 上記納付金は 2025 年 4 月の実績であり、年度中に変更されることがある。2026 年度以降の納付金は別途通知する。

(注2) 「学生教育研究災害傷害保険(学研災)」は 3 年分を一括徴収する。

(注3) 上記納付額とは別に「学研災付帯 学生生活総合保険 28,300 円(3 年分)」への加入を各自で行うこと。10 月入学者は年度途中での加入となるため、保険料は入学時時に通知する。

(2) 奨学金

豊田工業大学大学院博士後期課程奨学金を希望する者は、「入学志願書」とあわせて、「豊田工業大学奨学金給付申請書」および「奨学金誓約書」を提出すること。

応募資格	留学生募集要項の出願資格と同じ。 ただし、入学時の年齢が 35 歳未満の者に限る。
給付人数	若干名
給付内容	(1) 入学金および授業料の免除 (2) 月毎の奨学金 15 万円または 20 万円 ※ 給付期間は 3 年以内(3 年を超えた場合、リサーチ・アシスタント(R.A.) 制度(注)により手当が支給されることがある。)
選考方法	本学博士課程委員会において、志願者より提出された書類に基づいて行い、豊田工業大学大学院博士後期課程奨学金選考委員会で最終決定する。

(注) リサーチ・アシスタント(R.A.) 制度

3 年を超えて博士後期課程に在籍する場合、リサーチ・アシスタント制度の適格者として認められた者は、最長 2 年間にわたり「学生自身が取り組む研究活動」などに手当を支給する。

8. 学生寮

《寮の概要》

- ◎ 個室(洋室・19.8 m²) ※シングルルーム (1 名のみ居住可)
- ◎ 居室設備：机、椅子、ハンガーラック、ベッド、エアコン、洗面台、トイレ、シャワー、インターネット接続端子
- ◎ 主な共用設備：キッチン、コインランドリー、交流ラウンジ、駐輪場(駐車場は大学構内にあり)
- ◎ 寮費：2026 年 3 月分まで 31,000 円/月、2026 年 4 月分以降 35,000 円/月
(ガス・水道代・インターネット利用料込み)

(注 1) 上記寮費は在学中に変更することがある。

(注 2) 電気料金については個別契約となる。(個人による実費支払いが必要)